

< 1月-2月のギャラリー展示 >

『きまぐれ日々の雑記』-植物いろいろ-

1月・2月の展示は、病院ボランティアの志ずゑさんの『きまぐれ日々の雑記』ノートから、植物のスケッチ画をとりあげました。志ずゑさんは、80代になってこの雑記ノートを始められ、2月で86歳になられます。植物をじっと見つめてペンで描き、遊び心あるチャーミングな文章を添える雑記は、本当に魅力的。いくつになっても、わくわくと生きることの大切さを教わります。志ずゑさんは「ノートがあることが、生活のメリハリになっています。元々のなまけものでも、この少しの強制をかすことで、楽しかったり迷ったりで、心がゆさぶられ、そんな事が意外と毎日を豊かにしてくれているのです。気づくことの大切さを感じる日々にもなっています。」と言われます。何度も大病をされたご主人に寄り添った志ずゑさんの雑記ノートには、日々の中で小さな幸せの種を見つけるヒントが詰まっていると思っています。

